



http://nstokyo.info

# 市民と文化

第21号  
2014年7月1日発行  
発行人 海老澤敏  
編集人 小田映子  
TEL.&FAX 042-423-0804

C = Culture  
A = Art  
P = Promotion

## 市民・街・文化をネットワークする 「は一もにい」(西東京市文化芸術振興会)



**生まれ故郷の町田無に住んで**

私は昭和6年の晩秋に田無で生まれ、育ち、そして今でもなお住みついている。今は隣の町保谷市と合併して、〈西東京市〉となっているが、私が生まれた昭和の初期には、もう村でこそなかったが、まだ田無町であった。(田無)とは田圃、つまり稲田が無いという意味だが、これはいささか大袈裟な表現で、実際の田圃は僅かながらはあるが、あったのだ。

私はその田無の田圃で子供の頃、大いに遊び回った。私は今、南町に住んでいる。田無駅を南に降りて、まっすぐ南に向かうと、すぐに下り坂がある。その斜面の途中に私の荒屋が建っている。駅からわずか1、2分の距離だが、その昔、私の子供時代には、駅のすぐ南からもう雑木林が広がっていて、その小道を下って行くくと曲がりくねった石神井川にぶつかる。昔はよく、雨の季節に大水が出たものだ。そんな時、友だちと胸まで水に浸かって遊び惚けたものだ。

そんな大水ではない時には石神井川に裸足で入り、小魚を掬って取り、また蛙を掴まえては詰めたりもしたのだ。その石神井川を東に辿り、武蔵境に通じる道で、当時は新道と呼ばれていた道路を横切ると、その先に、田圃が結構耕されていて、新緑の頃も、また稲刈りの後も、子供たちの遊び場としては、なかなか楽しい空間であった。遊び惚けすぎて農家の小父さん小母さんにきつくどやされもした記憶も蘇ってくるのだ。私の父親は歯医者だったが、素人絵描きで読書家で、当時町の名士だったようで、ある時、担ぎ上げられて町会議員になり、なんと幾期か忘れたが議長まで引き受けるという有様で、一家中猛反対していたことも思い出される。

その父親の影響で、本が大好きな少年となつてしまい、生涯、本との付き合いが続くことになり、今でも書物や楽譜、それも古い西洋の時代物を夢中で探し回って飽きることのない風変わりな男となり、実生活には何の役にも立たない存在と成り果ててしまったのである。

そんな男ではあるが、幸い健康には恵まれていて、いろいろ社会のお役に立てるような役目も舞い込んで来ていて、車日なしの毎日を忙しく送っているのが唯一の取り得とも言うべきなのだろうか。

そんな現況の中で、一昨年ぐらいいから、先輩や同輩ならいざ知らず、十歳も二十歳も後輩の知人、友人たちの訃報に接することが、次第に数を増していることも悲しいことである。そろそろ(では本当はもう遅いのだが)研究面で最後の仕事にふさわしい主題を選ぶ作業に取りかかっているが、そんなこともあって、西東京市の文化活動に情熱を傾けておられる皆様のお力にもなるとかならないとの願いも忘れてはいない、否、忘れてはならない今日この頃ではある。

(記・西東京市文化芸術振興会会長 海老澤敏)



プロフィール: 新国立劇場元副理事長・同オペラ研修所元所長、高美学園大学大学院特別専任教授、日本モーツァルト研究所所長、ザルツブルク国際モーツァルトフェスティバル名誉財団員、同財団モーツァルト研究所所員、ポロニヤ王立音楽アカデミー名誉会員、国立音楽大学元学長・理事長・学園長、紫綬褒章他受賞多数、文化功労者

保谷こもれびホールでは、来年度のホール事業へのご協力を海老沢先生をお願いしている。日本のモーツァルト研究を牽引するのみならず、広く西洋音楽・文明、更には文化全般に及ぶ膨大な知識をお持ちの先生に是非ともお越しいただき、その博識の一部を語っていただきたいというのがホール側の思いだ。

もちろん、一般市民向け企画なので、誰もが興味を持つようなモーツァルトの人間臭さが浮き彫りになるお話を期待している。学術的な裏付けのある事柄を平易にかつ面白く語るということは実は大変難しく、凡百の音楽研究者に出来ることではない。海老沢先生に是非ともお願いしたい所以だ。

ホールではいくつかのテーマを決めて、講座と併せてのモーツァルト演奏も企画している。講座と演奏の相乗効果でモーツァルトを聴く楽しみが倍加されるであろう。今から楽しみである。

### 振興会会員の催事

- 西東京ジュニア・ユースオーケストラサマーコンサート@ルネこだいら・中ホール  
西東京ジュニア・ユースオーケストラ 7月18日(金)19時開場/19時半開演 演目: パッサ作曲管弦楽組曲第2番より、モーツァルト「ディベルトルメント第3番」他 問)TEL&FAX 042-467-6856(高橋)
- ガリマティス・ムジクム 第35回定期演奏会@ルネこだいら・大ホール  
7月27日(日)13時開演/14時開演 入場料800円(中学生以下無料、全席自由)指揮: 広井隆/ヴァイオリン独奏: 印田千裕/チェロ独奏: 印田陽介 曲目: ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」序曲、ブラームス/ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲、ドヴォルザーク/交響曲第7番 東京学芸大学管弦楽団08を中心に発足したオーケストラです。 問)TEL042-332-6320(尾崎) E-Mail: 神谷garimamuji-toi2014@yahoo.co.jp HP: http://www.galimusi.net/
- 合奏団ZERO 第13回定期演奏会@杉並公会堂・大ホール  
8月30日(土)14時開演 指揮: 松岡究/ヴァイオリン独奏: 米沢美佳/チェロ独奏: クライファーカナルリウス 曲目: ブラームス/ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲、ブルックナー/交響曲第4番「ロマンティック」(ノヴァーク版第2稿) 問)E-mail: zero@tokyo-met.com
- 都民交響楽団第118回定期演奏会@すみだトリフォニーホール  
8月31日(日)12:45開演 13時半開演 入場無料(往復はがき申し込み・抽選制) 指揮: 末廣誠 曲目: バルトーク/舞踏組曲「中国の不思議な役人」組曲、ブラームス/交響曲第1番 申し込み方法: 往復はがき往診面に「118回希望」と住所・氏名を、返信面に宛先をご記入の上、〒100-8696郵便事業株式会社銀座支店JPタワー内分室郵便私書箱2075号「都民交響楽団116回C係」へ。7月30日(水)消印有効。抽選で1枚で2名様まで入場いただける招待状(返信葉書)をお送りします。 問)TEL080-3247-2869(根岸) Fax 03-3658-3453(遠山) HP: http://www11.big.or.jp/~tmk/ E-mail: tmk@big.or.jp
- TOKYO-Westウインド・オーケストラ第28回定期演奏会@保谷こもれびホール・メインホール  
10月5日(日)13時開演/14時開演 入場無料 指揮: 石津成人 曲目: 酒井格/たなばた、梅屋雅徳/星の王子さま、ウィリアムス/スターウォーズ・コンサートセレクション、ホルスト/組曲「惑星」より火星・金星・水星・木星 問)090-9961-0166(吉崎) 保谷市民吹奏楽団時代から数えて創立40年を越える市民吹奏楽団です。団員も随時募集しています。
- 第10回平和を祈る演劇祭 @こもれびホール小ホール  
8月22日(金)23日(土)開演: 22日15時半/23日13時(開場時間はいずれも30分前)  
演目: 朗読劇「この子たちの夏」、ミニミュージカル「マイス」、朗読劇「らっきょう」、朗読劇「空にはきらきら金の星一落雀の候」  
この朗読劇にご注目ください! 入場料(全演目共通チケット)大人1000円、子ども500円  
問)TEL0422-55-0168(大森)
- 子どもげきじょう西東京 7月~10月の予定  
7月~9月 児童演劇フェスティバル作品のお出かけ鑑賞(都内各所)  
9月 サークル代表者会(会内の打ち合わせ)  
問)Email: Kodomogeki\_jont@yahoo.co.jp 留守電: 042-463-5133
- ノールザンシックスピッグバンド  
8月23日(土)東久留米市民ホールロビーコンサート 14~15時  
9月13日(土)しんあい保育園コンサート 小金井市民交流センター小ホール午前10時~12時
- Kidsミュージカルファクトリー  
●こもれびホール・Kidsミュージカルファクトリー共催事業「子どもミュージカルワークショップ」練習期間8月~12月(最終日12月28日(日)発表公演)募集要項は、こもれびイベントニュース、KidsミュージカルファクトリーHP(http://www.kidsmf.net)にて掲載。  
●10月25日(土)午後 東久留米市民プラザコンサートに出演(東久留米市庁舎1階市民プラザにて)
- ウエスト・ファン・ジュニア  
10月18日(土)東久留米市活動団体の代表として高崎市様ふるさと祭り出演  
■スペースKOH  
●「帽子展~夏」7/3~7/6 ●「創作Tシャツ展」7/10~7/14 ●ワークショップ 染めその他7/25~7/27  
☆8月は休廊  
●「ザッカーニバルの雑貨市」9/3~9/7 ●「ブリジットさんのインド更紗展」9/18~9/22 ●「さとうよしひろ しゃれ帯展」10/1~10/5 ●「パリのアクセサリと小物展」10/9~10/14  
問)TEL042-468-8558 http://homepage2.nifty.com/space-koh/
- シテ方観世流小早川家  
●9/27(土)午後1時 観世能楽堂 東京観世会(前売5250円/当日6300円/学生2620円)「融」小早川修 ほか  
●10/13(祝) 時間未定 観世能楽堂 修声会(無料)「土蜘蛛」小早川康充・小早川泰輝・小早川満子ほか  
●謡音読会 日曜日10:00~正午 国立能楽堂2階大講義室 参加費: 1500円/学生700円/小学生以下200円  
7/13演習柳、8/10 半節、9/14昼 10/12 三井寺 問)042-462-9350 HP http://kobayakawa3.web.fc2.com/



### 観た!聴いた!会員の素晴らしいイベント

#### 第5回フラフェスティバル



今年で5回目を迎えましたフラフェスティバルも、回を重ねる度に新しい参加ハラウ(教室)も増え、今年で10団体での開催となりました。来年は、あと2団体新しく参加したいと申込みがあり嬉しい限りです。

年々、それぞれのハラウが切磋琢磨して来ましたが、今回は特にその成果が現れていて、お客様からも、「1回目から観ていますが毎回よくなっていますね、来年も楽しみにしています」「出店がにぎやかで、お買い物も楽しいです」「3回目ぐらいまではまとまらない感じもありましたが、今年はどこに出しても恥ずかしくない」など、沢山の感想をいただきました。出演サイドも先生方の御協力により和やかに、昨年よりも今年、今年よりも来年と、常に向上心をもって前向きによりよい舞台へと取り組んでいただいているパワーが溢れています。

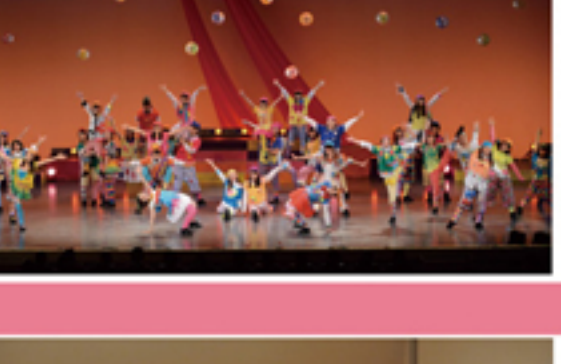
チケットも毎年完売し、お席も満席で踊る私達もより一層気持ちが入り本当に嬉しく、こもれびホールのスタッフの皆様も、本当に心をこめてお仕事をして下さり心より感謝しています。

また、館長様にも喜んでいただけて嬉しいです。これからも、ますます盛り上げて行きたいと思っております。(西東京フラフェスティバル実行委員会 金子)

#### Jump Up Red Shoes

5月晴れの5月3、4日、こもれびホールにてウエストファンジュニア第5回発表公演「Jump Up Red Shoes」を開催いたしました。第1部はOGの実体験を基にしたお芝居を取り入れたダンスミュージカル風な内容で、ユーロビート、古き良きMGM映画、クラシックなど、あらゆるジャンルの音楽に合わせたDanceにのせて物語が進行して行き、第2部は楽しいアニメメドレーを中心に、日ごろの練習の成果を思う存分発揮したステージでした。

第1部、2部とも、幼児から高校生、OGまで総勢70余名が繰り広げた3回の熱いステージは、大勢のお客様にご来場いただき、好評のうちに幕を下ろすことができました。(記・ごんどうけん)



#### ウインドアンサンブル和 第12回定期演奏会

西東京市民吹奏楽団 ウインドアンサンブル和(いずみ)は、6月1日(日)西東京市保谷こもれびホールメインホールにて、第12回定期演奏会を開催いたしました。第1部はクラシックや吹奏楽オリジナル曲を中心としたステージ、第2部はJ-POPやダンスニーなどポップスを中心としたステージ、小さなお子様からご年配の方まで、多くのお客様に吹奏楽の演奏を楽しんでいただきました。

次回、和の演奏が聴けるのは9月23日(火・祝)ASTAミニコンサート(田無アスタ専門店街センターコート/13:00~15:00無多)、11月30日(日)こもれびホールコンサート/Vol.3(西東京市文化芸術振興会主催)です! 詳しくは、HP(http://sound.jp/fontana/)をご覧ください。皆様のご来場、心よりお待ちしております。



#### 西東京フィルハーモニーオーケストラ 第18回定期演奏会

6月8日(日)保谷こもれびホール、創立16周年目に入った西東京フィル。今回はポーランド国立歌劇場をはじめ世界で活躍する指揮者、今村能(坊)を迎えて、ブラームスの交響曲第2番、アマチュア本邦初演(?)ルトスワフスキの「小組曲」を演奏し、大変な好評をいただきました。雨天にもかかわらずたくさんのお客さまに聴いていただきました。次回は12月21日(日)、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」、ドヴォルザークの「交響曲第8番」名曲プログラムです。(記・西田克彦)

西東京での文化振興にご興味のある方、意見交換してみたい方、アイデアをお持ちの方、西東京市文化芸術振興会に関心のある方、是非ご連絡ください!  
オフィシャルHP→ http://nstokyo.info 「西東京市文化芸術振興会」で検索。

### Topics! Topics! Topics!

#### こもれびウエディング

しあわせ空間、保谷こもれびホール(小ホールで結婚式はいかがですか。あの、保谷こもれびホールが結婚式場(ウエディング)に早代わり! 小ホールでウエディング(パーティ)、そしてエントランスホール中央のらせん階段を上からゆっくりと降りてくるエレガントで想い深い記念写真をアルバムに飾ってください。パーティはテーブルをセットした着席スタイルで100名、ピュウフェスタイルで150名のお客様をお招きできます。

食事は、ケータリングサービスをご用意させていただきます。小さなパーティには、カフェラウンジはなみずきを貸切でご使用いただけます。こもれびホールには、音響・照明・美術などプロスタッフをご用意し思い出に残るウエディングを演出いたします。

音楽のイベントについてもお引き受けいたします。ご予算につきましてはお気軽にご相談ください。リーズナブル(適正・廉価)に提案させていただきます。但し、使用曜日につきましては、原則として月曜日~金曜日に限らせていただきます。お問い合わせは、西東京市文化芸術振興会事務局(T/F 042-423-0804・小田)まで、お願いいたします。さあ、あなたが創るオーダーメイドウエディングを保谷こもれびホールで!(記・事務局)



#### 「フックド・ラグ」について

フックド・ラグは、一般的に北欧に始まり、イギリスを経て、開拓者を通じて北米に広まった、といわれています。開拓者たちは、必要な布で床や壁の隙間風を防ぐために、敷物や壁飾りを作りました。目の粗い土台の布地に握り棒のついたかぎ針を刺し、下からひも状に切った不要な布を引き上げて模様を作って、自由な表現をして生活を楽しました。その他にもバッグ、クッション、帽子、ピンクッション、ベルト、椅子カバーなど、いろいろ応用範囲が広く作られています。生活の必要性から生まれたものですが、現在では芸術性を求める動きも盛んです。

●第38回秋耕会公募展(於: 新国立美術館)で「奨励賞」を受賞。もっと「フックド・ラグ」を広めたいので、初めて都心の公募展に応募しました。「奨励賞」の受賞は、制作の励みになりました。

●西東京市での今後の活動「夏休み親子教室」、「フックド・ラグ体験講座」などの出前講座をやりませう。

お問い合わせ: skanons@gmail.comまたは090-3599-4052(携帯)  
(スタジオ・かのんズ 主宰 木村かのん)



#### 第7回西東京音楽祭 in 東久留米

今年で第7回目を迎える西東京音楽祭ですが、少しの間、西東京市を離れて出張できます。来年は東久留米駅が誕生して100周年なんだそうです。当時は武蔵野鉄道の駅として出来たわけですが、商店街としても今年と来年は盛大なお祭りにしたいとのことで、音楽祭を誘致していただいたわけなんです。

あれ、西東京音楽祭って西東京市のイベントじゃないの? という疑問をお持ちの方もいらっしゃるでしょうが、東京の西側のイベントと位置づけています。北海道や沖縄にお住まいの方が聞いても場所が連想できるという点に拘った、そんな名称とご理解頂ければ幸いです。それくらい大きなイベントにしたいと考えています。

今年は8月2日(土)成美教育文化会館(東久留米駅北口徒歩5分)で総勢25組の多摩地区区かりの音楽家たちが出演します。会場12時半/開演13時、入場無料です。お問い合わせは西東京音楽祭実行委員会080-6597-2410(事後悔いなし西東京)と覚えてください。(記・西東京音楽祭)

#### コラム

月曜~金曜までの休館同窓会募集! 会社を辞めて文化を語る、保谷こもれびホールの大小空室での格安価格休館同窓会はいかがですか? お問い合わせお待ちしています。042-423-0804 西東京市文化芸術振興会/事務局・小田

編集後記  
我が振興会は残念ながら会費の集まりが悪く、財政難になっております。故に①印刷業、②月曜~金曜のホールを貸しての結婚式や同窓会の利用を募集し、この難局を切り抜けるべく頑張りますので、ご協力ください。(記・小田映子)